

令和5年度 北大フロンティア基金 学生生活動助成金申請要領

「北大フロンティア基金学生生活動助成金」は、本学の公認学生団体が大会やイベント参加のため遠征した場合に申請できます。助成金の支給を希望する場合は、下記事項を熟読の上、必要書類を添えてご応募ください。

1 助成対象の大会

令和5年度に開催された大会のうち、学生支援課へ遠征届を提出し受理されたもの（遠征届未受理の場合は助成できません）

2 助成額

表のとおり。表中の「人数」は大会に参加した北海道大学の学生になります。

| 大会名・区分 | 開催地 | 助成額 | |
|--------------------|-----------|-----------------|--|
| A)全日本学生選手権大会等の全国大会 | 道外 | 1人6千円×人数<上限6万円> | ①A)~C)の各大会区分につき、年一回まで申請可能 ②入賞した場合には、左欄の金額に加え、全国大会・七大学総合体育大会は3万円、地区大会は2万円を加算して支給する。(札幌周辺を除く。)ただし、同一大会において複数種目で入賞しても加算は一回とする。 |
| | 札幌周辺を除く道内 | 1人2千円×人数<上限5万円> | |
| | 札幌周辺(※) | なし | |
| B)全国七大学総合体育大会 | 道外 | 1人5千円×人数<上限5万円> | |
| | 札幌周辺を除く道内 | 1人2千円×人数<上限5万円> | |
| | 札幌周辺(※) | 入賞金 | |
| C)世界大会 | 海外 | 5万円 | |
| | 札幌周辺を除く道内 | 1人2千円×人数<上限5万円> | |
| | 札幌周辺(※) | なし | |

※1 団体につき区分ごとに1回助成する。

※「札幌周辺」は、公共交通機関を利用した場合に、往復の交通費が2千円以内の区域をいう。
(具体的には札幌市内、石狩市、恵庭市、千歳市、岩見沢市及び小樽市は札幌周辺となり助成対象外)

※名称が「世界選手権」など世界レベルでの開催を謳う大会であっても、北海道以外の日本国内で開催される大会の助成応募は区分Aとする。※イベント参加による遠征助成は行き先が国内の場合は区分A、海外の場合は区分Cとする。

3 提出締切

令和5年12月末までに終了した大会：令和6年1月31日（水）

令和6年3月末までに終了する大会：令和6年2月29日（木）（事前申請可）

4 提出先 (メールでご提出ください)

学生支援課学生総合担当 (kagai@academic.hokudai.ac.jp)

5 提出書類

- (1) 学生活動助成金申請書 (様式1)
- (2) 大会参加部員の氏名が確認できる参加者名簿 (パンフレットの写し等)
- (3) 大会実施要項等
- (4) 成績を確認できるもの (成績表もしくは賞状の写し) ※入賞した場合のみ

- (1) はワードファイルのまま提出してください。(PDF・画像での提出は不可)
- (2) ~ (4) は添付ファイルの代わりに大会のリンク先でも差し支えありません。

6 提出書類内容

- (1) 学生活動助成金申請書 (様式1)

北海道大学公式ウェブサイト→「学生生活」課外活動の各種届出・申請関係

<http://www.hokudai.ac.jp/gakusei/campus-life/campus/activity.html>

《参考》北大フロンティア基金について <http://www.hokudai.ac.jp/fund/>
からダウンロードしてください。

複数区分で応募する場合はファイルを分けてください。

- (2) 大会参加部員の氏名が確認できる参加者名簿

パンフレットやホームページなど、内訳がわかるものを提出してください。冊子を資料にする場合は、関係部分のみをスキャンしてください。助成対象は北海道大学の学生のみとなりますので、助成対象から外れる他大学の学生がいる場合は取り消し線などを引いて分かるようにするか、メール本文に明記してください。なお、助成上限人数を超える場合を除き、参加者名簿に書かれた人数と(1) 学生活動助成金申請書の内訳は一致させてください。また、参加者名簿のうち助成対象者は大会参加前に提出した遠征届の写しにも名前が載っている必要があります。助成は選手登録された人 (試合出場の有無は問わない) のみが対象で、サポートスタッフ・マネージャー・会議等出席のみの人は含まれません。

- (3) 大会実施要項等

大会ホームページやパンフレットなどのうち、必要部分をスキャンして提出するかリンクを示してください。

(4) 成績を確認できるもの（成績表又は賞状の写し）

入賞は「上位3位以内」を指します。賞状以外では大会ホームページ結果や新聞記事などが該当します。

7 注意事項

(1) 遠征届を提出していない場合（不受理を含む）は助成の対象になりません。

(2) 他大学の学生は助成額を計算する際の人数に含まれません。

(3) 定期戦は助成対象ではありません。

(4) 助成金は令和5年12月までに申請されたものは3月末、それ以降のものは4月末までに支給される予定です。

(5) 区分B（七大戦）は第62回大会のうち4月以降に実施された競技種目と、第62回のうち3月末日までに実施される競技種目が対象です。中止された種目の代替試合は助成の対象にはなりません。

(6) 同じ部から一つの区分で複数の応募があった場合、最も先に出願されたものを助成します。応募の際は必ず部内で情報共有してください。

(7) 参加した大会によっては応募した区分と違う区分の助成となることがあります。

(8) 申請数が予算を上回る場合は助成金額が減額される可能性があります。

(9) 入賞加算のみの申請（例：札幌で開催された全国大会で優勝した）はできません。

(10) 令和6年2月以降の大会参加の助成を希望する場合は事前に申請してください。入賞加算があった場合は速やかに成績が分かるものを添付のうえお知らせください。

(11) 昨年と様式が違うため、昨年度の様式で提出した団体は提出し直してください。

(12) 様式は応募する区分ごとに別にしてください。学生支援課への提出はまとめていただいても差し支えありません。

(13) 他大学との合同チームで出場した場合は、北海道大学の団体であることが記載されているなら助成対象になります。

(14) 部員が日本代表のメンバーに選出されて世界大会に出る場合や、国民体育大会の県代表など、北海道大学の団体としての参加ではない場合は、助成対象とはなりません。

不明な点がありましたら、学生支援課学生総合担当へご照会ください。